



SMB または CIFS ストレージへの Cisco HX サーバーの接続

- [SMB および CIFS ストレージの注意事項と要件 \(1 ページ\)](#)
- [Hyper-v の SMB または CIFS ストレージ環境の設定 \(2 ページ\)](#)

SMB および CIFS ストレージの注意事項と要件

SMB または CIFS ストレージを使用する場合は、次の構成、ネットワーク、および SMB または CIFS データストアの注意事項を使用します。

SMB または CIFS サーバーの構成ガイドライン

- SMB または CIFS ストレージを構成する際は、ストレージベンダーの推奨事項に従います。
- SMB または CIFS ボリュームが SMB または CIFS over TCP を使用してエクスポートされていることを確認します。
- ホストのそれぞれにボリュームへのルートアクセス権限が割り当てられるようにします。NASサーバーがルートアクセス権限を付与しないとしても、ホスト上に SMB または CIFS データストアをマウントすることはできます。ただし、そのデータストアで仮想マシンを作成することはできません。
- SMB または CIFS サーバーが同じ共有に対して両方のプロトコルバージョンを指定していないことを確認します。

NFS ネットワークに関する注意事項

- ネットワーク接続を可能にするには、ホストに標準ネットワークアダプタが必要です。
- 複数のポートで SMB または CIFS トラフィックに対応する場合は、それに応じて適切に仮想スイッチと物理スイッチが構成されていることを確認します。詳細については、vSphere ネットワークに関するドキュメントを参照してください。



(注) SMB または CIFS ストレージの構成の詳細については、ストレージベンダーのドキュメントを参照してください。

Hyper-v の SMB または CIFS ストレージ環境の設定

- ステップ 1** Windows マシンで、この PC を右クリックして [Map Network Drive (ネットワーク ドライブのマップ)] を選択します。
- ステップ 2** ターゲット サーバの IP アドレスと、そのアドレスに対応するパスを入力します。
- ステップ 3** [OK] をクリックします。
-

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。